

# 平成16年度 地方道路交付金事業のアウトカム指標 (高知県)

対象事業名 「幡多けんみん病院」へのアクセスを改善する道路整備

対象事業番号 No.4

対象事業の目的

地域の医療拠点である「幡多けんみん病院」へのアクセスを改善するため、幹線道路やそれにつながる補助幹線、毛細血管となる市町村道の改良を行うとともに、既存道路の有効利用を図るための修繕等を行う。

対象事業の目的を表現するアウトカム指標

地域内の移動時間の短縮

指標の定義

道路を利用する人が得られる短縮時間

短縮時間 = (短縮時間 × 交通量 × 乗車人数) / 恩恵人口

短縮時間: 整備による移動時間の短縮

交通量: 整備区間の自動車交通量 (H11センサス)

指標の現況値、目標値(時間/年)

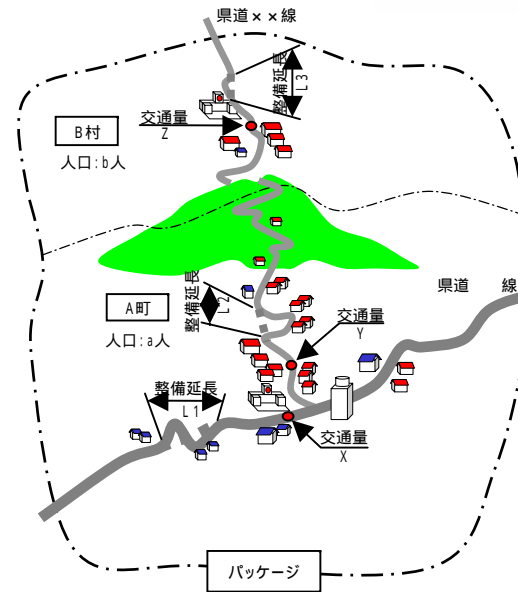
当初現況値(H16当初): 0

中間目標値(H17末): 8

長期目標値(H19末): 13



対象事業No.4の主な事業箇所



整備前速度 =  $V$  km/h  
 整備後速度 =  $Vb$  km/h  
 (整備手法により速度は異なります)

整備後の短縮時間(分)

線:  
 $T1 = L1 / Va - L1 / Vb$   
 × × 線:  
 $T2 = L2 / Va - L2 / Vb$   
 $T3 = L3 / Va - L3 / Vb$

交通量 X, Y, Z に対する恩恵人口(人/日)

A町:  $Xa$   
 ;  $Ya$   
 B町:  $Zb$

パッケージ全体の移動時間の短縮(時間/年)

$$U = (T1 * Xa + T2 * Ya + T3 * Zb) / (Xa + Ya + Zb) * 365 / 60$$

恩恵人口とは、「実際に通行している車両に乗車している人口」です。(車種別の平均乗車人数により算出)

アウトカムの考え方の模式図